

みんなで家庭教育！



4月からの新しい園生活、学校生活に向けて 今できること

今年度も残り3か月足らずになりました。春になると、いよいよ幼稚園や保育園、小学校や中学校にご入園、ご入学されるお子さんがみえますね。保護者のみなさんにとっても、お子さんの成長を感じられる節目の季節を迎えられることとなります。

4月から始まる新しい生活、新しい出会いに大きな期待を抱いている反面、様々な不安や心配もあると思います。それは、お子さん自身はもちろん、保護者のみなさんも一緒ですね。さまざまな心配事が重なって、「あと3か月もないのに、本当にこのままで大丈夫？ちゃんと園・学校に通えるの？」と、不安や焦りが募ってしまうかもしれません。

4月から毎日楽しく通えるかしら？
友だちができるかしら？
みんなと仲良くやっていけるかしら？
新しい学級にすぐ馴染めるかしら？
勉強についていけるかしら？



4月からの新しい生活に向けて、残りの3か月は準備期間です。ではこの間、どんなことを大切にしていっていいのでしょうか。また、どんな生活に心がけるといいのでしょうか。先輩ママたちの声から、ヒントになることをまとめてみました。

先輩ママたちが実際に試してみたこと、大事にしてきたこと（先輩ママの声より）

【幼稚園・保育園に入園されるお子さんには…】

- お迎えのバスや登園時刻に間に合うように、決まった時刻に起きて、自分で服を着替える練習をしました。
- 自分からトイレに行けるように声をかけました。「おしっこ！」と言えるようになりました。
- 自分の名前が呼ばれたら、返事ができるように練習しました。
- 入園グッズを準備するときは、子どもが自分のものだわかるように、一緒に確かめながらやりました。



【小学校に入学されるお子さんには・・・】

- 通学路を親子で歩いてみました。危険な箇所や交通ルールの確認をすることができました。
- 自分の名前がひらがなで書けるように、練習しました。
- 自分の気持ちが言葉で伝えられるように、普段の会話を大切にしました。特に、困ったときや泣いたとき、「どう思ったの？」「どうしたかったの？」と気持ちを聞くようにしました。
- 「長い針が〇になったら、ご飯にしようね。」と声をかけながら、時計をみる意識をもたせるようにしました。



【中学校に入学されるお子さんには・・・】

- 中学生になると、部活や習い事、勉強で忙しくなるので、家に帰ってからの過ごし方をもう一度、一緒に考えてみました。宿題やテレビの時間、お風呂の時間などのスケジュールを考え、自分で時間の管理ができるようにしてみました。
- 中学生になったら、小学校生活とどんな違いがあるのかを、自分の体験もふまえて、親子の話題にしてみました。
- できる範囲で小学校の勉強を復習するように伝えました。苦手な教科を中心に組み組めるように見届けました。



お子さんの発達段階に合わせて、先輩ママの声より具体的な内容を取り上げてみましたが、4月の新生活に向けて、特に大切にしていきたいことがあります。

①早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身につけさせましょう。



新生活に慣れるまでは、毎日たくさんの体力と気力を使い、お子さんたちはとても疲れて帰ってくると思います。子どもの生活リズムを確立し、元気なからだで過ごせるように、早寝・早起き・朝ごはんの習慣化を図ることが大切です。

②あいさつ・返事でコミュニケーション力を培いましょう。



新しい友達や仲間との出会いは、あいさつから始まります。「おはよう」「ありがとう」の言葉がコミュニケーションのきっかけです。家族でも、たくさんのあいさつが飛び交うように、意識してみるといいですね。

③前向きな言葉をかけ、夢や期待を膨らませてあげましょう。

「本当にこのままで大丈夫？」などの心配な言葉がけや、「小学校は〇〇がダメだったから、中学校では頑張りなさい。」などの叱咤激励の言葉は、かえってお子さんの不安な気持ちやプレッシャーを増長させてしまいます。「幼稚園ではどんな遊びがしたい？」「小学校ではどんな友だちに会えるかな？楽しみだね！」など、お子さんと一緒に楽しみな気持ちを共有し、前向きな言葉をかけてあげるといいですね。



入園・入学されるお子さんに限らず、一つ学年が進級するお子さんにとっても、新しい環境で、新しい友だちとの生活がスタートします。これらのことは、今すぐ全てをできるようにしなければいけないというものではありません。お子さんの実態に合わせて、お子さんの様子をみながら、親子で一緒に取り組んでみるのが何より大切です。そして、少しでもできたこと、がんばっていることを「すごいね！」「できるようになってきたね！」と具体的にほめてあげましょう。失敗したり、うまくいかなかったりしても、「大丈夫だよ。少しずつできるようになるからね！」と励ましてあげましょう。それがお子さんの自信と希望につながります。親子で一緒に取り組み、楽しみや成長の喜びを共に味わいながら、準備の期間を過ごしていけるといいですね！



お知らせ



コモンセンス・ペアレンティング (CSP) 幼児版

効果的なしつけの方法を具体的に学ぶプログラム、コモンセンス・ペアレンティング (CSP) 幼児版を下記の日程で開催します。連続 7 回講座です。

日 時：2/7 (木)・2/14 (木)・2/22 (金)・3/1 (金)・3/7 (木)・3/11 (月)・3/19 (火)
各日 10:00～12:00

場 所：可児市子育て健康プラザマーノ 2 階 研修会議室

対 象：可児市在住の子育て中の保護者で、原則として全回参加できる方

定 員：8 名程度 (先着順)

参加費：2,300 円 (テキスト代)

託 児：未就園児が対象 (無料) ※希望者は申し込み時にお知らせください。

申込方法：直接または電話で下記まで申し込む。

申込開始：1/15 (火) から

【問合・申込先】 子育て支援課 子育て政策係 Tel62-1111 (内) 5542



☆寒い日が続きます。体調にお気をつけくださいね…。
可児市役所 子育て支援課 親子まなび支援係 前田 加代子
電話：62-1111 (内線 5545) FAX：66-1005
E-mail：kosodate@city.kani.lg.jp

